

《辰岡天満宮》

辰岡天満宮は、平安時代に活躍した学問の神様として有名な菅原道真を祭った神社です。松山城南高校の正門近くに、江戸時代の文化3年(1807年)の年代が入った常夜灯があります。「天神さま」としても親しまれ、受験生が合格祈願の絵馬を奉納しています。

拝殿には、三十六歌仙の額が飾られ、正面には菅原道真を象徴する「梅にうぐいす」の彫り物もあります。また、本殿の裏山には「菅公御腰掛岩(かんこう おんこしかけいわ)」という巨石もあります。



【鳥居】

